

職業訓練指導員の再訓練

職業訓練指導員の専門性の拡大・レベルアップや新たな職種を担当するための研修を実施(H20年度実績 156コース 1,618人)

専門技術等研修(2日～5日)

(目的)

新訓練コースの実施、カリキュラムの充実に向けたスキルアップ

H20年度実績:91コース 741人



情報ネットワーク施工技術

在職者訓練において、例えばLAN構築施工・評価技術コース等を担当することができる。

訓練技法開発等研修(2日～10日)

(目的)

・就職支援の充実に向けたレベルアップ
・ニーズに基づく訓練コースの企画開発及び効果的な教材開発能力レベルアップ

H20年度実績:57コース 851人



カウンセリング技術演習

悩みを抱える訓練生からの求めに応じ、その問題解決が図れるようカウンセラーとしての援助ができる。

職種転換等研修(1年未満)

(目的)

訓練科の統廃合に伴う新たな職種への転換
例) 木工科 → 建築科

H20年度実績:8コース 26人



木造住宅の施工

離職者訓練、学卒者訓練において、木造住宅の施工計画から検査まで、施工管理・コスト管理・安全管理を含めて総合的に指導できる。

職業訓練指導員の再訓練(事例1)

○専門技術等研修(2日～5日)

1 再訓練の目的

新訓練コースの実施、カリキュラムの充実に向けたスキルアップを目的とする。

2 情報ネットワーク施工技術(例)

情報ネットワーク施工技術とともに、実践的な情報配線施工法を習得する。

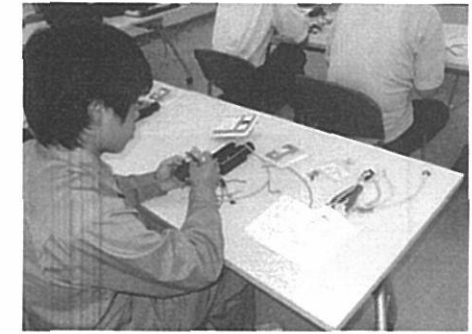
3 習得できる知識及び技能・技術

- (1) 情報通信配線関連技術の基礎的な説明ができる。
- (2) 情報通信配線の施工法を知っている。
- (3) ネットワークの技術を知っている。
- (4) 構内、宅内の配線・設計ができる。
- (5) 構内、宅内の配線施工ができる。
- (6) 安全衛生作業ができる。



情報通信配線の材料・工具

情報通信配線施工に使用する材料・工具について学ぶ。



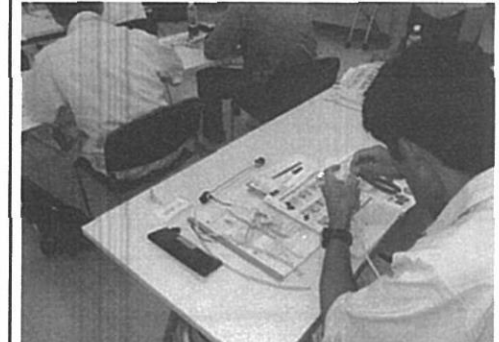
ケーブルの施工1

ネットワークケーブル(ツイストペアケーブル(撚り対線))の施工技術を習得する。



ケーブルの施工2

構内・宅内配線で使用するネットワークケーブルの施工技術を習得する。



ケーブルの施工3

ネットワークケーブルの成端(ケーブルにコネクタをつける)の施工技術を習得する。